

Terrific GC-13

- ・旧塗膜を含めた各種下地に対する密着性に優れる。
- ・各種上塗材に対する密着選択性が少ない
- ・耐溶剤性に優れるため溶剤系上塗材塗装の際にリフティングが生じ難い
- ・顔料混和剤に優れるため高PVC塗装の配合が可能

項目	GC-13
外観	青白色水性エマルジョン
蒸発残分(%)	55
粘度(mPa・s)	500
pH	9
最低造膜温度	0°C以下
粒子径	0.14



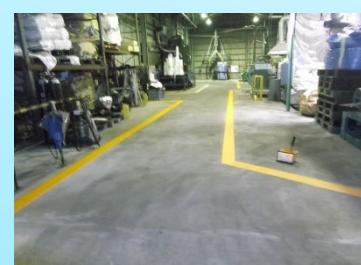
GC-100 水性エポキシ樹脂塗布



GC-13樹脂モルタル塗り完了



施工中



GC-13樹脂モルタル塗り完了

【GC-13接着力性能】樹脂：水=1：1

試験項目	湿潤コンクリート	塩害コンクリート	塩カル害コンクリート
剥離強度 (JIS A 6909) (N/mm²)	2. 69	2. 80	2. 59

【GC-13樹脂モルタル】

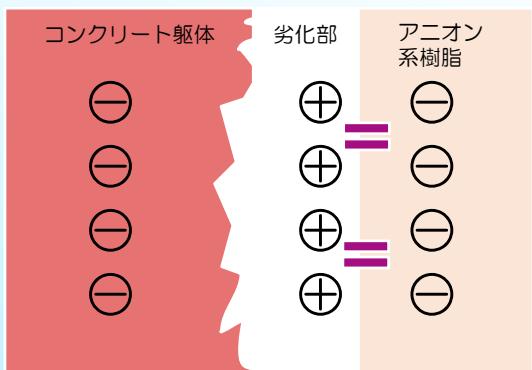
樹脂：水	1:1	1:1.5
剥離試験 (JSCE-K 531) (N/mm²)	3. 80	3. 64
曲げ強度 (JIS R 5201) (N/mm²)	9. 48	10. 30
圧縮強度 (JIS R 5201) (N/mm²)	33. 3	36. 1
透水試験 (g)	1. 5	0. 7
塩分浸透試験 (mm)	6	-
長さ変化率 (%)	0. 045	0. 028
凍結融解試験 (%)	102	-

【特徴】

※老朽化したコンクリートへの珪砂モルタル、ポリマー モルタルの接着強度に優れています。

※GC-13：清水を(1:1)に混合し、モルタルの混和水として、樹脂モルタルとして採用しても十分な接着強度が期待できる。

※GC-13の強度を確認後、湿潤状態に置かれても剥離強度が低下することはない。



【床用】

配合割合	セメント	珪砂	水	樹脂
1 ℥ 配合	1,200g	1,200g	240g	240g

【より弾性を求める床用】

配合割合	セメント	珪砂	水	樹脂
1 ℥ 配合	900g	900g	270g	270g

【壁面 天上部】

配合割合	セメント	珪砂	水	樹脂
1 ℥ 配合	1	1.5	0.37	0.15

※アニオングリセリン系樹脂はコンクリート劣化部と電気的に結びつきやすい。

【使用方法】

- プライマーとして使用する場合：GC-13(1液)原液が基本です。原液1に対し、清水0.5～1を混ぜることも可能です。
- コンクリート面で防水を必要とする場合：まず、GC100をプライマー塗布してください。GC-13と清水を混ぜたもの(1：1)を3に対し、珪砂モルタル(ボルトランツメント：珪砂=1：1)を10混ぜ使用して下さい。
- 部分補修の場合：GC-13(原液)と、珪砂モルタルを】補修できるくらいの硬さにして使用して下さい。
- 床施工：亀裂はGC-100又は、GC-500で下処理した後使用して下さい。
- コンクリート面樹脂モルタル吹付け：清掃後にGC-13吹き付け、その後GC-13珪砂モルタル吹付けします
※延命をよりよくする場合は、トップコートをお勧めします。

包装単位

荷姿	内容
2kg	
10kg	1液性
200kg	

【取扱い上の注意】

- 作業場の換気を行うこと。
- 接着剤が直接皮膚についた場合は速やかに石鹼水で十分に洗って下さい。
- 直射日光を嫌います。できるだけ冷暗所に保管して下さい。
- 時間が経過すると下層に骨材が沈殿することがありますので、均一になるまで攪拌してから使用して下さい。
- 初めて接着する被着体については、必ず接着確認試験を行ってください。

【総代理店】

グローシーフス株式会社

〒 918-8004 福井県福井市西木田2-2-16
Tel : 0778-50-0445
Fax : 0776-37-3887
Email : info@cefs.co.jp